

地域防災の決意も新たに



町消防音楽隊が演奏する
式典音楽で始まった新春恒
例の益城町消防団出初式。
町民グラウンドで1月17
日、盛大に開催されました。
本田寛団長を先頭に、総
員436人の団員が分列行
進し、会場に整列。開会行
事では本田団長から訓示が
あり、団員たちはそれぞれ
地域防災の決意も新たに、
強く気を引き締めていまし
た。その後、団員たちは通
常点検の訓練演習を実施。
各班ごと4ブロックに分か
れ、益城西原消防署員によ
り点検されました。機敏な
動作や美しく一直線に並ん
だ隊列行進を見せるなど、
団員たちは日頃の訓練の成
果を発揮しました。
また、昨年11月に益城西
原消防署で行われた屋内消

火栓操法競技大会で優勝し
た、熊本空港警備株式会社
チームが模範展示を実施。
素早い動作で放水までを行
い、見学した団員たちから
拍手を送られていました。
幼年消防クラブの通常点
検や標的倒しなどが予定さ
れていましたが、雨脚が強
まったため、今年は急ぎよ
中止となりました。
毎年炊き出し訓練を行っ
ている婦人防火クラブ（富
田セツコ会長）は今年も豚
汁1,300食を関係者や
観客に振る舞い、式典に華
を添えました。



第2分団



第1分団

